

2018年（平成30年）11月1日

会員各位

第147回
Klub Zukunft 月例会
— 歴史・文化に親しむ会 —

朝夕の寒気が身にしみるこの頃、皆様お変わりなくお元気にお過ごしのことと存じます。

さて、第147回月例会は、昨年10月の「琳派 一美を愉しむ」でお話をいただきました細見美術館主任学芸員の福井さんに再度ご登場いただき、その第2弾として、近代の琳派として近年人気を集める神坂雪佳（1866～1942）をご紹介します。

琳派誕生の地・京都に生まれた雪佳は、本阿弥光悦や尾形光琳に傾倒し、伝統的な主題やモチーフ、琳派の表現方法を巧みに取り入れながら、新しい時代にふさわしい意匠の創造を目指しました。数々の図案を生み出し、京都の工芸界を牽引した雪佳が手掛けたデザインは、染織、陶芸、漆芸から室内装飾や庭園まで実に多面的です。

今回の147回月例会では雪佳の明るく美しい作品の数々をご紹介します。雪佳の琳派観を読み解くことで、昨年に続き「琳派とは？」の謎に迫っていただきます。

。皆様のご参加をお待ちしています。また、皆さまのお友達にも参加の働きかけをしていただき、一緒にご出席いただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

- ◆ 日時： 2018年11月28日（水曜日） 16:00～17:30
- ◆ 場所： 大阪市立大学 文化交流センター
大阪市北区梅田1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階
（添付の地図をご参照下さい。）
- ◆ テーマ： 「近代琳派・神坂雪佳 一琳派の伝統とモダンデザイン」
- ◆ 講師： 福井 麻純 様（細見美術館 主任学芸員）
- ◆ 参加料： 正会員； 500円 / 賛助会員&一般； 1,000円
- ◆ 月例会への参加はKlub Zukunftのホームページからお申し込み下さい。
<http://klubzukunft.com/>
- ◆ 尚、月例会終了後、懇親会を開催しますので、併せてご参加下さい。（会費は実費）

以上